

熊本子ども囲碁便り

52
2016.05.10

NPO法人熊本子ども囲碁普及会

HP: <http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>



電話: 096-382-0174

メール: kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp

「平成 28 年熊本地震」で被災されたみなさまに心よりお見舞い申し上げます
一日も早い復旧と皆様の健康を心よりお祈り申し上げます

NPO法人熊本子ども囲碁普及会

熊本の皆さまへ

この度 熊本地震で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
私も TV などの報道や熊本に住む両親からの話を聞き、胸が締め付けられる思いです。
そんな中、先日囲碁界では、井山裕太九段が前人未到の七冠を達成しました。
その七冠を達成した翌日に井山さんに会う機会があったのですが、井山さんも開口一番「熊本の様子はどうなんですか？」と今回の地震のことを非常に気にかけていました。
また、井山さん以外の方からも、会う人会う人今回の地震について声をかけていただいています。
囲碁教室に通っている子の中にも引っ越しを余儀なくされてしまった方もいると聞きました。
避難所生活や余震の続く毎日で、つらく大変な思いをされている方も大勢おられると思います。

でも、これだけは忘れないで下さい。
世界中のたくさんの人々が被災されたみなさんの事を心配し、なにかできる事はないかと考えています。
もちろん私もその一人です。

皆様の安全と一日も早い復興を心よりお祈りするとともに、碁盤の前に座る元気な皆様にお会いできる日を心待ちにしています。

平成 28 年 4 月 鶴山淳志
(日本棋院七段)

熊本の皆さまへ

まさかの熊本地震から 2 週間、被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。
人吉市の子ども囲碁教室も、会場が避難所になっているため現在休んでいます。
この状況の中、囲碁でもなかろう・・・と思いながらも、一日も早く各教室に子どもたちの笑顔が、がんばる姿が帰ってくるのを願っているところです。
連日、悲しいニュースが続く中、20 日には、井山裕太の七冠達成が報じられました。その偉業は、子ども達にも大きな憧れ、夢を与えるに違いありません。

ともあれ、私たちも、熊本の復興、子ども囲碁教室の再開を成し遂げるべく頑張りましょう！！

日本棋院人吉球磨支部 支部長 養田耕太郎

「第 65 回祐徳本因坊戦」 熊本県予選

地震により延期になっていた県予選が 4 月 30 日（土）日本棋院熊本県本部にて開催されました（主催：西日本新聞社など）

会場はビルのタンクが壊れ水を使用できない状態でしたが、一般の部 9 名、小学生の部 4 名、中学生の部 4 名が出場しました。代表は下記の通りです。5 月 28、29 日祐徳稲荷神社（佐賀県鹿島市）での本戦に出場します。

一般の部 豊永幹雄さん（81 歳）

小学生の部 米田伊吹くん（人吉西小 3 年）

中学生の部 宮川天地くん（帯山中 3 年）



この度熊本地震で被災されたみなさまに謹んでお見舞い申し上げます

大島子ども囲碁教室元受講生

3 名東大合格・・・大島教室（宮崎県三股町 都城市の隣町） 大島國壮

1・囲碁の教育的効用と啓発、普及

今年の大学入試で、小学生の時に一緒に通っていた 3 名が、東大に合格しました。

現在来てくれている子どもたちの中に東大合格が期待できるほど高い学力を獲得している子ども達が数名います。このこともあって、1 年ほど前から冗談交じりに「これから 5、6 年後にはこの教室に来ていた子どもたちの中から、東大合格者が次々に出るよ」と言っていたものです。今年から 3 名も合格者が出たということは、全く想定外でした。春の椿事の一つかもしれません。

これまでも九州大学医学部や早稲田大学など難関大学や、ラ・サールなどの難関中学合格者は多数出ています。

勉強にも棋力の向上にも最も役立つのは、詰め碁と棋譜並べだよ、と言って、できるだけやらせるようにしています。（頭を鍛え、集中力を身につけさせる）

教室内の壁に、《囲碁が好きになり、囲碁一筋に打ち込む子どもは、勉強ができなくなるのではなく、東大に合格できるほど勉強ができるようになる》という模造紙に書いたスローガンを掲げています。

隣にある将棋教室からも高校 3 年生までプロになるための奨励会に入っていて、将棋一筋にがんばっていた生徒が一人は東大、あとの一人は京都大学に合格しています。

囲碁、将棋が学力向上についてどれほど役立っているのかについて、因果関係を科学的に証明することはできませんが、事実としての結果が証明しているのです。

囲碁の教育的効用について社会一般の人々に周知させるための啓発活動に努めることが喫緊の課題です。囲碁や将棋は勉強の妨げになり、百害あって一利なし、という社会風潮のためか、新しく入門してくる子どもたちは、殆んどいません。今後 2、3 年が正念場だと覚悟しています。子どもが来てくれないことには、自然消滅の憂き

目は免れません。私一人の個人的な取り組みではうまくいきません。熊本県のように囲碁関係者が一致団結して組織的に取り組むことが何よりも大切なことだと痛感しています。熊本県の囲碁普及のための様々な取り組みに心より敬意を表します。

2・棋力の実情

毎年5、6名の子どもたちが宮崎県代表として全国大会に出ています。県代表の大半は、本教室の生徒です。一人は、小学5年生の時に全国大会小学の部で準優勝して、15才でプロ採用試験に合格、16才でプロデビューした子どももいます。

今年の目標は、全人教育としての健全育成が大前提ですが、大会目標として

全国大会小学生の部個人戦ベスト8位

全国大会小学生の部団体戦ベスト4位（うまくいけば優勝）

全国大会高校女子の部個人戦ベスト4位（うまくいけば優勝）

を掲げています。

毎年空証文になっています。夢ももたせることに意味があるのかな、と自問自答しています。

※本教室の小学生は、人吉の大会に出て成長した子どもたちです、（毎回、全員惨敗ばかりでしたが、よい勉強になったと思っています。）

「熊本子ども囲碁便り」を見せていただき、参考になることばかりです。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



この度の地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます

RKK カルチャーセンター 囲碁講師 藤森常生

「アルファ碁」（人工知能） アルファ碁とは？

「コンピューターが、人が打った碁から考え出した「人工知能」を使った囲碁ソフトのこと」

- 「アルファ碁」と世界のトップ棋士である韓国の李セドル九段が対戦し、アルファ碁が3連勝し、世界に衝撃を与えました。（4勝1敗）

（プロ棋士のコメント）

- 井山裕太プロ 「相当のレベルとの印象です。
え方と違う手があり、それは人間の碁への何
- 坂井秀至プロ 「これまでのソフトには違和感のある
様子見の手〈相手が考えていることを想定する手〉やコウ立てなど、人間の感覚で打ってる感じがする」
- 吉田美香プロ 「コンピューターは勝ち負けにこだわるが、癒しの碁は人間にしか打てない。着手に込められたメッセージや優しさは人間だけのもので、改めて囲碁の魅力を見直す機会になるかもしれない」



熊日新聞

「囲碁は、次に打つ場所が多すぎて、とても計算できません。陣地の広さを競うというルールも「全体を見わたす力」が必要でコンピューターは苦手でした。

アルファ碁は、これまでのプロ達の対戦記録を3千万種の棋譜から覚え、勝ちにつながる手を見つけだしました。

コンピューターソフトは今後さらに進化すると思いますが、これは脅威なのかチャンスなのか、囲碁界の次の一手が問われております。

有段者の研究会開催



4月2日（土）託麻囲碁クラブにおいて有段者の研究会を開催しました。県下の各教室から10名が参加。遠くは人吉からの参加もあり、3人の指導者と次々に対局、指導を受けました。

最後の30分は子ども同士で打った棋譜を「三連星」の席主・中払達さんが解説をしてくれ充実した時間を過ごしました。今後も研究会を継続していく予定です。

春の親子囲碁体験教室

去る3月29日（火）、画図コミュニティセンターにて親子囲碁体験教室を開催しました。春休みとはいえ平日の火曜日のため、参加する親子が少ないのではと心配しました。告知期間も短くぶっつけ本番の開催にしては20数名の参加がありほっとしました。校区内の子どもだけでなく校区外からも参加してもらい嬉しい悲鳴でした。

いつものように囲碁の歴史とルールを説明した後、早速対局開始です。石を取ったり取られたりと楽しく対局できました。保護者の方には囲碁の持つ教育的効用なども説明し、親子間のコミュニケーションツールとして活用し、継続していただくようお願いしました。

今後は、順次各校区のコミュニティセンターで入門教室を開催してゆく予定です。よろしくお願いいたします。



熊本母と子の囲碁教室塾長 江藤 由久子

まだまだ揺れる中で・・・

震災避難中も避難所で周りの子ども達に囲碁を教えたり、生徒達もそれぞれの避難所で囲碁の道具を持って行き、

周りのみんなと楽しんでいたようです。

考え、集中する事で怖さを忘れる事が出来ました。

震災後、初めてのお試しオープンでした。

久し振りの囲碁教室、みんなとても楽しんでいたと思います。

いつもよりちょっとのんびりした雰囲気。

日常を取り戻す第一歩です。 4月30日 おやこ囲碁交流会 坂本新吾



○●避難している保護者からメールが届きました●○

※ 車中泊まりの間も携帯用のマグネット囲碁で兄弟二人でよく打っています。気持ちが落ち着くようです。

※ 車の中や外で風に吹かれながら囲碁ができた事は、今回の地震で大きな助けになりました。

まけないぞ くまもと！！



「まけないぞ くまもと」と託麻囲碁クラブ再開の4月29日（祝）朝から墨で半紙に大きく書いてきてくれた子どもがいました。大人は仕事も始まって話す相手やストレス解消もできますが、子どもたちは登校できずに大変だと聞いて、一先ず20席だけ準備できました。久しぶりの再会に子どもだけでなく保護者も涙を流して大喜びでした。託麻の子どもの中には家が半壊状態で県外に避難したり、校区が変わったりする子どもも10人ほどいます。建物に亀裂があったりしてこの先の運営には不安もありますが、先ずは、熊日大会を目指して頑張ります。

この地震で被災された皆さまと子どもたちが少しでも早く普通の穏やかな生活が送れるようにと願わずにはおれません。 託麻囲碁クラブ 西山育子



大会等日程変更になっています！

TOTO 杯ジュニア囲碁大会県予選

日 時： 平成28年5月29日（日） 午前11：30 受付 12：00 開始
場 所： 日本棋院熊本県本部 096-363-4964
参加費： 1000 円（昼食はありません）

第13回小・中学校囲碁団体戦県予選

日 時： 平成28年6月5日（日） 午前10：00 開始
場 所： 日本棋院熊本県本部 096-363-4964
参加費： 1000 円（昼食はありません）
形 式： 1チーム3人の学校別団体戦

“第37回少年少女囲碁大会県予選”

日 時： 7月10日（日） 受付9：00～ 対局開始10：00
場 所： 熊本日新聞社（096-361-3366）
参加費： 1000 円（昼食・参加賞あり）
申 込： 6月末まで各教室または熊日

※詳しくは当法人ホームページをご覧ください

主旨に賛同いただき、賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

法人会員

井筒屋化学産業（株）・ 熊本電気鉄道（株）・ ルンビニー幼稚園・ R K Kカルチャーセンター

（有）草野企画 ・熊本ファミリーライフサービス・重光産業（株）・日本棋院人吉球磨支部・（株）三優

（有）エムティエス松本・日の丸産業（株）・連合・広瀬ヴァイオリンスクール・福田病院

熊本母と子の囲碁教室・（株）芦田

個人会員

長田幸基・ 松本晴子・ 鳥井郁代・ 吉永茂・ 桑原五夫・岐部英登・ 川口雄一・島田万里・ 田口信夫・
風口英利・ 徳尾芳道・ 徳尾幸子・ 藤本和美・ 上野剛彦・奥村拓司・大原照久・新道哲也・湯村フク・
寺尾敏子・満井浩一・下地明友・下地君代・田中力男・ 鶴山繁實・ 渡辺武・石塚正司・駒崎照雄・
後藤修一・松尾孝・八塚敬子・竹屋純子・元田美智子・河原田隆・田坂照夫・宮永康男・江藤茂・
江藤由久子・西徳義・坂田祇彦・江富佑子・古庄剛・大島國壮・永野昭人・毛利秀士・見寄裕一・酒井ちはる・
中野昭二・坂口信春・坂口仁寿・川上龍一・大森貞夫・峰由香・坂田敏昭・定永道明・安田節爾・盛山恒子・
奥菌惣幸・隈部敏・岩崎敏江・大河内俊子・緒方夕佳・渡邊勉・ジャイルス仁美・須藤悦男・桂文裕・長尾睦生・
前出洋・秋岡廣宣・後藤孝美・山城佐知・志垣裕二・井島敏幸・託麻囲碁クラブ保護者会

（順不同・敬称略）

各地の教室・・・（アイウエオ順）

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ○ R K Kカルチャーセンター子ども囲碁講座 | （熊本市東区長嶺 096-383-3900） |
| ○ 一 新 こ ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市中央区新町 096-352-7639） |
| ○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 | （熊本市東区尾ノ上 096-340-8731） |
| ○ 上 通 子 ど も 囲 碁 教 室 | （熊本市中央区上林町 1-30 096-288-0005） |
| ○ 熊 本 母 と 子 の 囲 碁 教 室 | （熊本市東区下江津 096-370-2263） |
| ○ さくら通り・蓮台寺 親子囲碁交流会 | （熊本市西区蓮台寺・平成 080-3376-0407） |
| ○ 佐 土 原 子 ど も 教 室 | （熊本市東区佐土原 096-367-1707） |
| ○ 託 麻 囲 碁 ク ラ ブ | （熊本市東区保田窪 096-382-0174） |
| ○ 玉 名 立 願 寺 楽 基 長 屋 子 ど も 教 室 | （玉名市立願寺 0968-73-9008） |
| ○ 日 本 棋 院 玉 名 支 部 教 室 | （玉名市岩崎 0968-74-4968 ） |
| ○ 日 本 棋 院 人 吉 球 磨 支 部 教 室 | （人吉市城本町 0966-28-3111） |
| ○ ヒ カ ル の 碁 ス ク ー ル 「 阿 蘇 」 | （阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045） |
| ○ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 | （菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697） |
| ○ 松尾東子ども囲碁教室 | （熊本市西区上松尾 096-329-6951） |

編集後記・・・子ども囲碁普及会が発足して初めてお便りが一回ストップしました。平成 28 年熊本地震は突然
のことで、各子ども教室も全部再開できていません。熊本市内の学校は 5 月 10 日にやっと登校が始
まりました。囲碁を通じて、少しでも心の落ち着きを取り戻せればと願います。今回寄稿いただきました
た宮崎の大島先生からその後当法人に義援金をいただきました。ありがとうございました。（西山）